

# U.S. Indicators

発表日: 2023年4月4日(火)

## 銀行破綻の中で米製造業の調整強まる(3月ISM製造)

～23年7-9月期にかけて米製造業部門の調整が続く見込み～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治 (Tel: 050-5474-7493)

23年3月のISM製造業景気指数(季節調整値)は46.3(前月47.7)と1.4%p低下し、市場予想中央値47.5(筆者予想46.8)を大幅に下回った。米国で中堅銀行の破綻が起きた中、製造業部門の調整幅が拡大した。需要の鈍化、景気の先行き不安の高まりを受け、新規受注、在庫、雇用、入荷遅延が低下し、ISM製造業景気指数は大幅に低下した。これまで雇用は年後半の業況回復期待を背景とした人員レベルを維持する動きが続いていたが、先行きへの懸念の強まりによって下振れた。このようなもと、インフレの動向を示す仕入価格指数は再び50を下回り、インフレ圧力の緩和が示された。

総合指数は、5ヵ月連続で拡大縮小の分岐点である50を下回った。景気減速に対する懸念を背景に新規受注が50を下回り続けたほか、在庫調整により生産は50を4ヵ月連続で下回った。また、入荷遅延が供給制約の改善継続で50を6ヵ月連続で下回ったうえ、雇用が50を2ヵ月連続で下回ったことで、ISM製造業景気指数は米製造業部門の縮小を示す水準にとどまった。

また、3月は製造業の国内総生産の70%が縮小。2月82%、1月86%からは悪化度合いが弱まったものの、引き続き大幅に縮小した業種が多かった。

3月の構成項目別の変化では、生産が上昇した一方、新規受注、在庫、雇用、入荷遅延が低下した。構成項目別の総合指数への寄与度をみると、生産が前月比+0.10%pの押し上げ寄与となった一方、新規受注が前月比▲0.54%p、在庫が前月比▲0.52%p、雇用が前月比▲0.44%p、入荷遅延が前月比▲0.08%pの押し下げ寄与となった。

サブ項目では、輸出受注DIが47.6(前月49.9)と50を下回り、輸出の減少幅拡大が示唆された。また、輸入DIも47.9(前月49.9)と低下し、輸入の減少幅拡大が示された。

仕入価格指数は、49.2(前月51.3)と50を再び下回り、インフレ圧力が再び緩和したことが示された。商品別では、銅、電気部品、電子部品等が上昇した一方、プラスチック樹脂、海上貨物、貨物、天然ガスが下落した。また、供給不足品では、電気部品、電子部品、油圧部品、半導体などが挙げられた。

3月は、全18業種のうち印刷・関連サポート活動、その他製造業、加工金属、石油・石炭、一次金属、一般機械の6業種の拡大にとどまったが、2月の4業種からは増加した(下線は拡大・縮小が2ヵ月以上続いたことを示す)。主要6業種では、石油・石炭、一般機械の2業種が成長した。

一方、縮小した業種は、家具・同関連、非鉄、繊維、プラスチック・ゴム、紙製品、木材製品、食品・飲料・タバコ、アパレル・皮革、化学製品、コンピューター・電子機器、電気設備・部品、輸送機器の12業種と多かったが、2月の14業種から小幅減少した。

先行きに関して、新規受注が44.3(前月47.0)、受注残が43.9(前月45.1)と前月から低下し、依然低い水準にとどまっているほか、銀行破綻を受けた金融環境の引き締めによる需要鈍化を背景

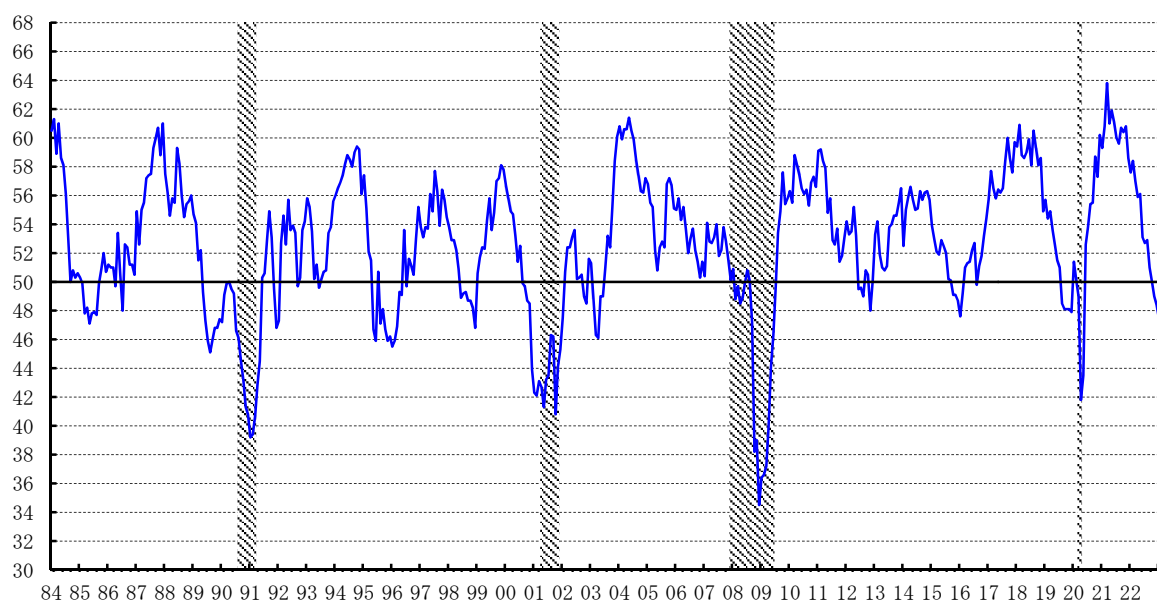
に、今後2四半期程度、製造業部門の縮小が続くと予想される。

## I S M製造業景気指数

|       | 総合   | 新規受注 | 生産   | 雇用   | 在庫   | 入荷遅延 | 受注残  | 仕入価格 | 輸出受注 | 輸入   |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 22/02 | 58.4 | 61.2 | 57.9 | 52.7 | 54.1 | 66.1 | 65.0 | 75.6 | 57.1 | 55.4 |
| 22/03 | 57.0 | 54.3 | 55.1 | 55.3 | 54.8 | 65.4 | 60.0 | 87.1 | 53.2 | 51.8 |
| 22/04 | 55.9 | 53.8 | 54.4 | 51.2 | 52.7 | 67.2 | 56.0 | 84.6 | 52.7 | 51.4 |
| 22/05 | 56.1 | 54.9 | 54.7 | 50.2 | 55.0 | 65.7 | 58.7 | 82.2 | 52.9 | 48.7 |
| 22/06 | 53.1 | 50.0 | 54.4 | 48.1 | 55.7 | 57.3 | 53.2 | 78.5 | 50.7 | 50.7 |
| 22/07 | 52.7 | 48.6 | 53.3 | 49.8 | 56.6 | 55.2 | 51.3 | 60.0 | 52.6 | 54.4 |
| 22/08 | 52.9 | 50.4 | 51.1 | 54.2 | 53.8 | 55.1 | 53.0 | 52.5 | 49.4 | 52.5 |
| 22/09 | 51.0 | 47.3 | 51.0 | 49.3 | 55.1 | 52.4 | 50.9 | 51.7 | 47.8 | 52.6 |
| 22/10 | 50.0 | 48.2 | 51.9 | 49.9 | 53.0 | 46.8 | 45.3 | 46.6 | 46.5 | 50.8 |
| 22/11 | 49.0 | 46.8 | 50.9 | 48.9 | 51.1 | 47.2 | 40.0 | 43.0 | 48.4 | 46.6 |
| 22/12 | 48.4 | 45.1 | 48.6 | 50.8 | 52.3 | 45.1 | 41.4 | 39.4 | 46.2 | 45.1 |
| 23/01 | 47.4 | 42.5 | 48.0 | 50.6 | 50.2 | 45.6 | 43.4 | 44.5 | 49.4 | 47.8 |
| 23/02 | 47.7 | 47.0 | 47.3 | 49.1 | 50.1 | 45.2 | 45.1 | 51.3 | 49.9 | 49.9 |
| 23/03 | 46.3 | 44.3 | 47.8 | 46.9 | 47.5 | 44.8 | 43.9 | 49.2 | 47.6 | 47.9 |

(出所) I S M : the Institute for Supply Management

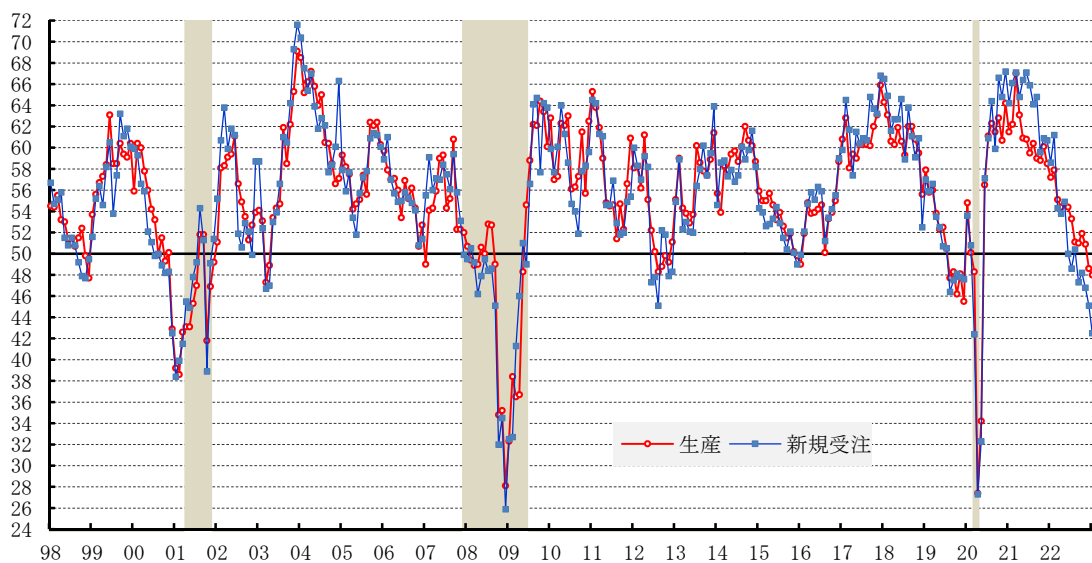
I S M製造業景気指数の推移



(出所) I S M

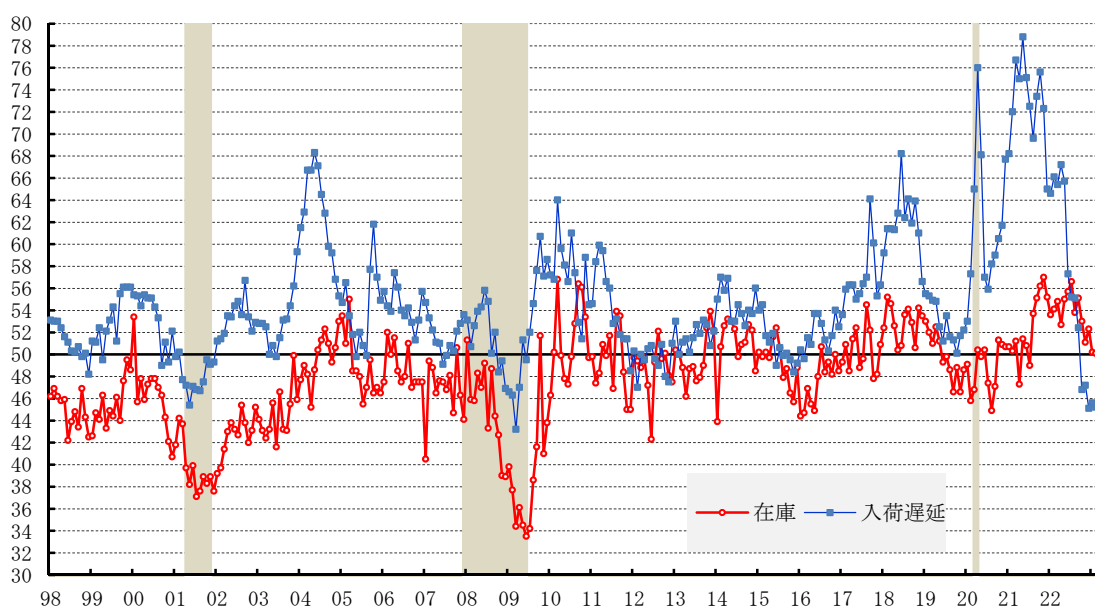
(注) シャド一部は景気後退期。

ISM景気指数の推移



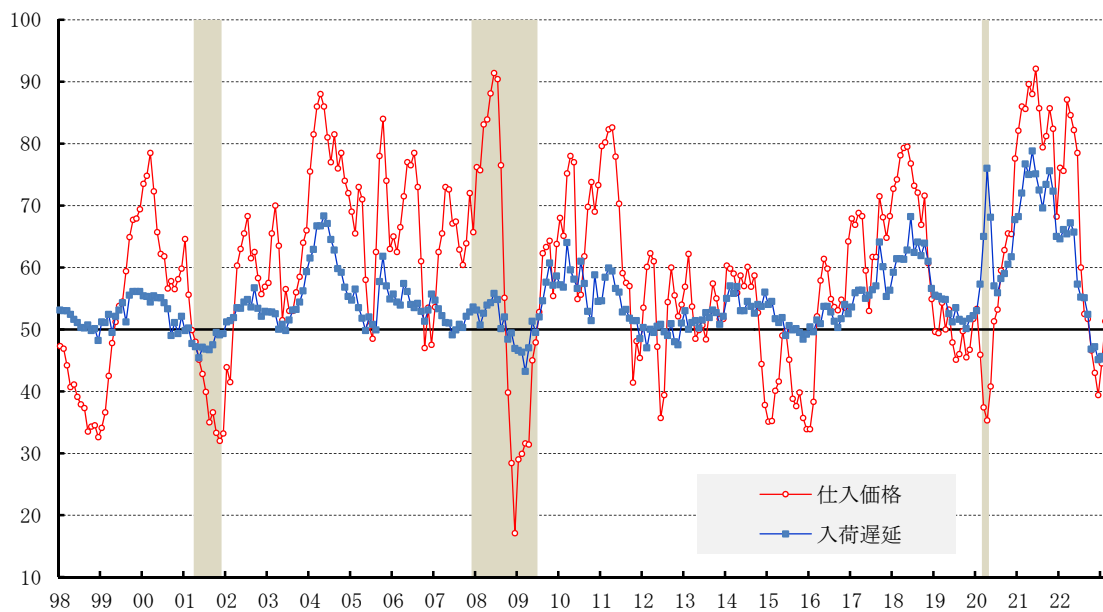
(出所) I S M (注) シャド一部は景気後退期

ISM景気指数の推移



(出所) I S M (注) シャド一部は景気後退期

ISM景気指数の推移



(出所) ISM (注) シャドー部は景気後退期

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

